

前橋青春の会 会報

The Youth Society of Maebashi

Vol.9

2008年6月21日発行

初夏の候、会員皆様方には益々ご清栄の事と御慶び申し上げます。さて、早いもので前橋青春の会を発足して今年で10周年を迎える事になり、また友好親善都市提携10周年という事もあり5月4日に更なる友好を深めるべくバーミングハム市に行って参りました。前橋市からは大塚副市長・金井氏、前橋国際交流協会を代表して徳永氏、そして私は前橋青春の会と訪問団代表として4名での渡米となりました。

まず、サムエル・ウルマン記念館・ボタニカルガーデン、そして市長表敬訪問・市議会出席・姉妹都市委員会・ロータリークラブといづれも今回の訪問は大成

に御慶び申し上げます。さて、早いもので前橋青春の会を発足して今年で10周年を迎える事になり、また友好親善都市提携10周年という事もあり5月4日に更なる友好を深めるべくバーミングハム市に行って参りました。

前橋青春の会・バーミングハム市友好親善都市提携10周年
(田子会長訪問団代表で渡米)

ご報告申し上げます。そして今年は前橋市と前橋国際交流協会、前橋青春の会が合同で10周年の記念イベントを10月頃に開催する事が決定致しました。前橋青春の会と致しましても会員皆様方のご協力を賜り、多くの前橋市民の方々にバーミングハム市及び前橋青春の会を知つて頂き、両市の国際交流と前橋青春の会の発展に努力していきたいと思います。

今こそ人と人とのご縁を大切にし希望と情熱のある生き方を会員皆様方と一緒に邁進したいと思います。

前橋青春の会 会長 田子 和則



ラリー・ラングフォード市長とバーミングハムの町並みの絵を手に

青春とは人生のある期間を言うのではなく、どの様相を言うのだ。優れた創造力、逞しき意氣、炎ゆる情熱、は權をおける勇猛さ、交易を振り捨てる冒険等、いつ何の様相を青春と言つうのだ。



年を重ねただけで人は死いない。理想を失うときに初めて老いが来る。歳月は皮膚のしわを増すが、情熱を失う時に精神はしほむ。苦悶や孤寂や、不安、恐怖、失望、こう言つるものに恵むが長年間の如く人を老いさせ、精氣ある魂をも芥に歸せしめてしまつ。

人は信念と共に若く疑惑と共に老まる、人は自信と共に若く恐怖と共に老まる、希望ある限り若く失望と共に若い朽ち味。

大地より、神より、人より、美と喜悦、勇氣と壮大、そして偉力の靈感を受ける限り、人の若さは失われない。これらは靈感が絶え、悲嘆の由雪が人の心の奥までも蔽いつくし、皮肉の厚氷がこれを堅くさせずに至れば、この時にいた人は全く老いて、神の憐れみを乞ひむればはなくなる。

邦訳 岡田 義夫

前橋青春の会 会報 Vol.9

田子会長バーミングハム訪問記

「友好親善都市提携10周年記念イベント」に向け渡米

5月5日（月）
ウルマン記念館

ウルマン記念館には館長のキヤロル・アルゴ氏、ウルマンの本の著者マー・ガレット・アームブレスター氏、そしてサムエル・ウルマンの曾孫にあたるグレッグ・ミニスマン氏が記念館を案内して下さいました。また、アルゴ館長とアームブレスター氏を前橋にお誘いした所、喜んで来訪して下さるとの事です。そして、ウルマン記念館に前橋青春の会で10周年を記念し桜の花を植樹させて頂く事になりました。



ウルマン記念館の前で



マーガレット・アームブレスター氏

Shades. Valley
ロータリークラブ



ロータリークラブの有志の面々



グレッグ・ミニスマン氏と

2年ほど前にロータリークラブ世界大会が大阪で開催された際に、私がロータリークラブの名誉会員にして頂いた事もあり、ご挨拶を兼ねて訪問致しました。例会の席で会員の皆様にご紹介頂き、ロータリークラブの会員の皆様との楽しい一時を過ごしました。



フレッド・スパイサー氏と「燈心庵」の前で…

ボタニカルガーデンのディレクターであるフレッド・スパイサー氏の案内でガーデンを見学し、その後日本庭園の茶室「燈心庵」でミーティングを行いました。茶室建設15周年を迎えるにあたり、前橋青春の会より水琴窟を寄贈する事をお約束致しました。そしてお茶室を見て廻った所、リスが軒天や柱を食い荒らしていてその部分の材料及び修理の指導を説明し、これも前橋青春の会で材料を贈る事に致しました。その他、茶室の利用方法についてもつともっと市民に開放し日本文化を知つてほしいと提案し前橋市茶道会と連携を取りバーミングハム市との日本在住の方々を中心に両市友好茶道会を発足し文化交流を計つていく事が大切だと思ふ、茶道を通じての交流を推進するよう努力しなければいけないと思いまし

マウント・ブルック・バブテスト教会訪問
(バーミングハム少年合唱団コーラス披露)



バーミングハム少年合唱団のコーラス風景

担当者のケン・バーク氏より少年合唱団のメンバーが日本の国歌、君が代を合唱して頂き、その他に5コーラス披露してくれました。素晴らしい合唱団のコラスでした。そして2009年にコーラス日本ツアーを開催するにあたり前橋を訪問したいとの事で、大塚副市長より是非来訪して下さい。歓迎致します。



茶室「燈心庵」

ボタニカルガーデン

The Youth Society of Maebashi

5月6日（火）
バーミングハム市長表敬訪問



ラリー・ラングフォード市長と親交を深める

ラリー・ラングフォード市長に、高木市長よりお預かりした親書とそれぞれのお土産を渡し大変喜んでおりました。ラングフォード市長より「よくバーミングハムに来てくれました。市民をあげて大歓迎致します。そして10周年を期に前橋と多方面に渡りより一層の友好関係を深めていきましょう」とお言葉を頂戴しました。そして今迄の経過を盛り込んだ感謝状を市長名で頂

き深く感動を致しました。友好親善都市提携10周年の記念セレモニーを10月頃に行いますので、出来ればその機会に前橋を見学頂き、参加をお願い致しました。私共の高木市長も市民をあげて歓迎致します。とお伝えした所、「スケジュールを調整伺います。」とご返事を頂戴致しました。「最初にあつた前橋の人が田子と徳永で良かつた。10月に高木市長に会える事を楽しみにしています。」とこれから両市の発展に期待できる言葉を頂戴致しました。

バーミングハム市議会訪問



市長室にて…



バーミングハム市議会に参加



議長のキャロル・スマザーマン氏と



ドナルド・ウッド氏の案内でバーミングハム美術館を見学

見学以前より深く交流のある東洋美術館は市民の会員制で市が管理しており、世界各國の美術展覧会を開催すると同時に土曜日にはコンサートも行われ、劇場まで備えており、展示にまつわる物販、軽食堂も完備されており市民が1日中楽しめるようになります。また、展示開催が決まるときの資料を作り、市内の学校に資料を事前配布し、展示開催時に良くな理解できるよう授業の中で予め勉強してから見学をしているとのことです。日本とはすごい事だなと思いました。それに何人も財産家が美術館に展示物や資産を寄付して頂いているとの事です。日本とは考え方も違いますし、こういうものは市民全体で美術館を維持していくのが使命と思っています。

バーミングハム美術館見学

4名の委員会の指標と意見交換がで
き今後10周年を機会に大学生の交換留
学やホームステイ、企業の意見交換、
スポーツを通じての交流他、お互いに
中身の充実したミーティングでした。
そして、「多くの市民同士が交流でき
るよう一つ一つターゲットを決め両市
でお互い努力していきましょう」と今
後の発展に向け力強い言葉を交わしま
した。



姉妹都市委員会の面々

バーミングハム市の紹介



アメリカ合衆国 アラバマ州ジェファーソン郡バーミングハム市(郡庁所在地)
※市名はイギリスのバーミンガム市にちなんで名付けされました。

バーミングハム市は、1871年に誕生した米国の南東部アラバマ州最大の都市で、ア巴拉チア山脈の南端にあり、サンベルト（バージニア州からカリフォルニア州までの季候の良い土地で穀物収穫の多いところ）とよばれる中でも優良な地域で、緑豊かで美しく、全米の中で「住みやすい都市ベスト10」に選ばれています。

街のシンボルである「バルカン像」【ローマ神話に登場する火と鍛冶(かじ)の神】は、この街が鉄鋼業によって目覚しい発展を遂げた歴史を表しています。市内には、日本庭園も含め数多くの公園があり、豊かな生活環境をもった街です。現在は、世界屈指のアラバマ大学バーミングハム校医学部を中心とした先端医療産業が街の基幹産業となっているほか、トヨタ自動車（日本）、ヒュンダイ（韓国）など大規模な自動車製造工場が進出し、経済活動が活発な街として知られています。

また、同市は、『青春』の詩で知られるサムエル・ウルマンの出身地としても有名でウルマンの記念館や南部最大の市立美術館、飛行博物館などがあり交響楽団も所有する文化都市です。毎年、「アート・フェスティバル」をはじめ「バーミングハム・インターナショナル・フェスティバル」など数多くのイベントが開催され、世界のさまざまな国々との芸術文化交流を行っています。その他、同市からコンドリーザ・ライス（アメリカ合衆国国務長官）やカール・ライス（オリンピック陸上競技金メダリスト）などの有名人も輩出している。



バーミングハム市の街並み

入会の案内

前橋青春の会とは…

サムエル・ウルマンの詩「青春」や優れた先人たちの残した教え・格言に学び、自己啓発に努め、会員相互の親睦を図ると共に、サムエル・ウルマンの活動の地、バーミングハム市民との民間交流の推進を目的とした会です。

前橋青春の会では、隨時賛同の方を募集しております。
お問い合わせ、申込書のご請求は事務局までどうぞ。

〒371-0847 前橋市大友町3-12-9東峰ビル
前橋青春の会事務局 担当 遠藤

TEL. 027-254-5239 FAX. 027-254-5259

E-mail office@youth-society.org
WEBサイト http://youth-society.org/

計 報

「前橋青春の会」事務局長の蜂巣貞夫様が平成二十年六月九日に永眠されました。生前蜂巣様には「前橋青春の会」の事務所の提供や「青春」の詩を無償で何千枚も印刷して頂いたり、様々な面で前橋青春の会にご協力下さいましたことに感謝致します。ここに謹んで、ご冥福をお祈り申し上げます。

